

# あしよる

広報

2012

NO.710



- ふるさと花まつり
- 足寄町の財政状況
- まちづくり活動支援補助金活動成果報告



フラハーラウ ヒナノ



足寄新声会



カマス挙げ優勝者 佐藤さん(左:女性の部)と梅垣さん(右:男性の部)



足寄雌阿寒太鼓保存会



## 足寄ふるさと花まつり

5月27日、第31回足寄ふるさと花まつり(実行委員会主催、家常尚詞実行委員長)が里見が丘公園フラワー園で開催されました。あいにくの肌寒い天気でしたが、会場には観光客や家族連れなど町内外からたくさん人が訪れ、にぎわいました。

オープニングでは足寄雌阿寒太鼓保存会が登場し、勇壮な太鼓の演奏を披露したほか、吹奏楽や踊り、民謡など、町内で活動する団体が出演する町民ステージが行われ、訪れた観客を楽しませていました。

穀物などが入った袋を持ち上げ、タイムを競う恒例のカマス挙げ大会には、町内外から腕自慢が参加。男性の部(40キロ)で梅垣辰実さん、女性の部(20キロ)では佐藤司子さんそれぞれ優勝し、観客から大きな声援と拍手が上がっていました。

また、豪華賞品が当たる抽選会やパンまきも行われ、最後までたくさんの笑顔があふれる一日となりました。



パンまき



日本詩吟足寄学吟会



足寄ジュニアプラスバンド



民舞清和会

平成23年度予算の執行状況（平成24年3月31日現在）をお知らせします。

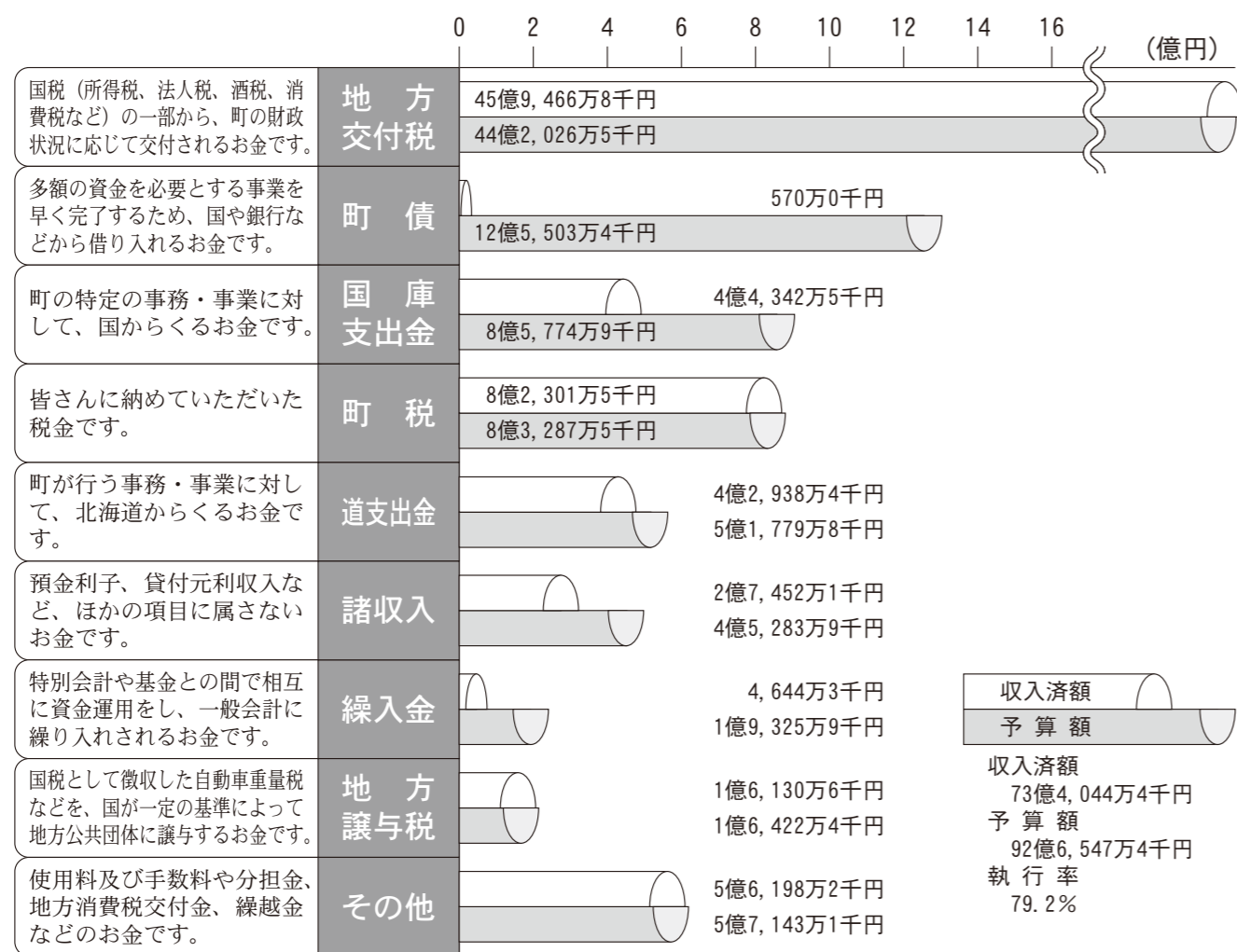
この数値は決算額とは異なります。それは、会計年度は4月1日から3月31日までですが、この後、出納整理期間（4月1日から5月31日まで）があり、この間にもお金の出し入れがあるからです。

# 足寄町の財政状況

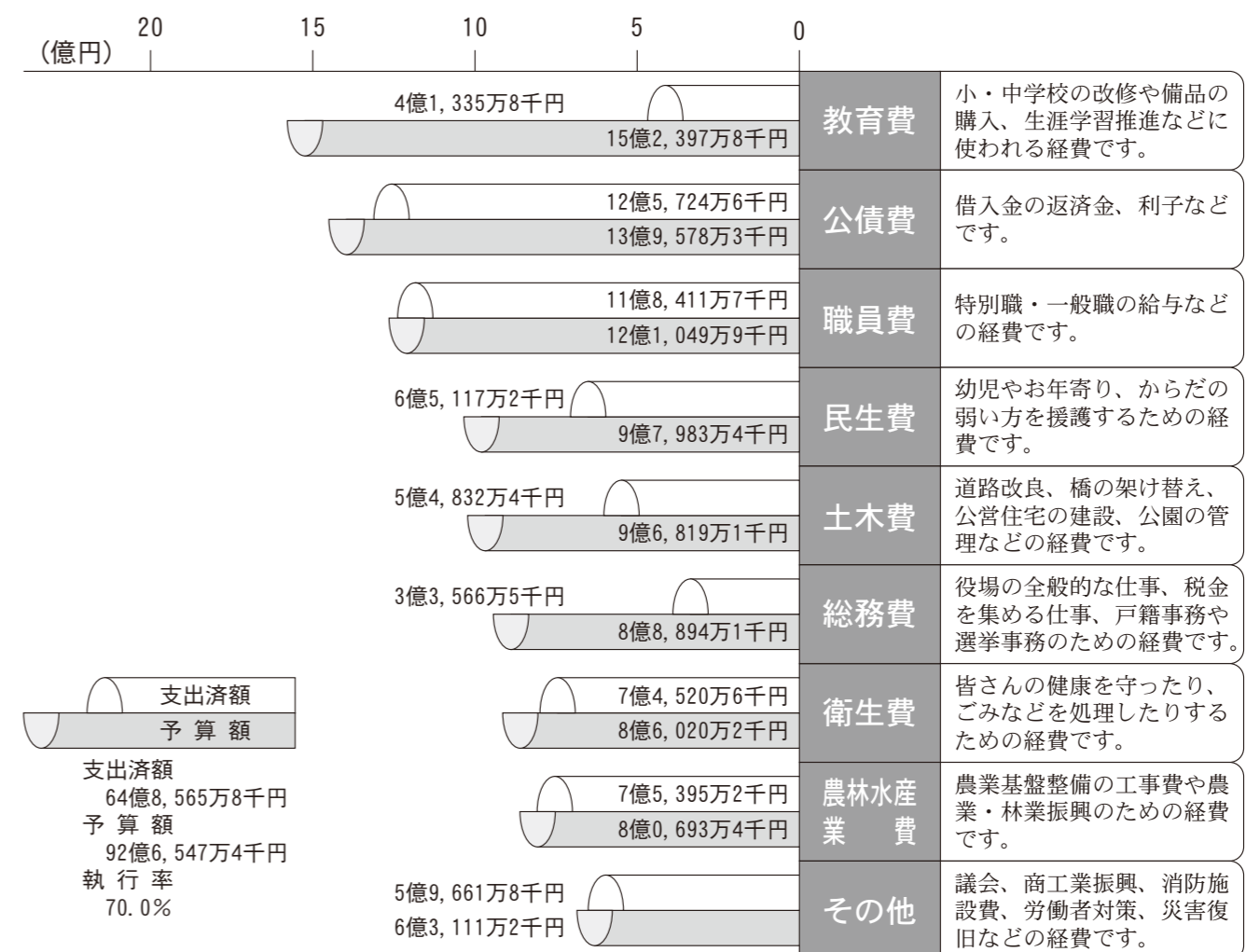
（平成24年3月末現在）

## 一般会計

### 歳入



### 歳出



## 企業会計の収支状況

会計名	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額	
上水道事業	収益的収入及び支出	1億1,499万6千円	1億2,983万6千円	1億0,639万7千円
	資本的収入及び支出	1億0,052万1千円	5,198万9千円	1億0,024万5千円
病院事業	収益的収入及び支出	11億3,940万4千円	8億2,534万8千円	9億0,787万8千円
	資本的収入及び支出	6,690万5千円	3,968万1千円	5,728万5千円

※収益的収入及び支出とは、サービスの提供により得た収入とサービスの提供に要した人件費や物件費などの支出を指します。また、資本的収入及び支出とは、将来の経営活動に備えて行う建設改良にかかる支出とその財源となる収入を指します。

## 特別会計の収支状況

会計名	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額	執行率
国民健康保険事業	11億0,185万2千円	8億7,881万5千円	9億9,766万3千円	90.5%
簡易水道	2,963万1千円	939万1千円	2,604万8千円	87.9%
公共下水道事業	3億7,331万0千円	1億2,712万2千円	3億3,451万9千円	89.6%
介護保険	8億0,980万7千円	6億6,235万9千円	7億1,270万8千円	88.0%
足寄都市計画足寄市街地区土地区画整理事業	5億1,306万5千円	2億0,681万7千円	4億7,261万8千円	92.1%
介護サービス事業	2億7,538万8千円	1億8,499万5千円	2億6,343万2千円	95.7%
後期高齢者医療	9,405万3千円	5,638万5千円	8,944万5千円	95.1%

# まちづくり活動支援補助金

# 活動成果報告

## 森づくり研究事業 あしよる岐志会

町の基幹産業の一つである林業の発展に寄与することを目的として、普及啓発活動のほか、森林資源の有効活用を図るべく苗木づくり・育林・加工技術の習得を目指し活動してきました。

まちづくり・森づくりの普及啓発活動としては、植樹祭やウッドキャンドルナイトなどのイベントにおいて植樹やまき割り体験、ウッドキャンドル作りを開催しました。

また、先進地視察や現地フィールド研修の参加をはじめ、意見交換会を連年で開催し、育林・育苗の技術習得に励みました。育苗については発芽を迎えることができなかったため、実験を継続する予定で

います。

このほか、九州大学や森林管理署などの関係機関から助言や指導を受け、会員3人が青年林業士に認定されるなど、人材育成も進めています。

あしよる岐志会の活動は、すぐに成果の上がるものではありませんが、将来的に「森林のまち・豊かな足寄町」を確立するため、今後も継続した取り組みを行っていきます。



多くの人で賑わった  
ウッドキャンドルナイト

町では、元気なまちづくりを目指して、皆さんの創意工夫にあふれたまちづくり活動に対し、「まちづくり活動支援補助金」を交付し、支援を行っています。昨年度、同補助金の交付を受け、今後のまちづくりにつながる活動を行った2団体の活動成果をお知らせします。

## 町おこしチャリティー Iプロレスin足寄 町おこし青年協力隊

平成24年2月24日、プロレスを通じて子どもたちの健全育成や地域の活性化を図ることを目的に、北海道を拠点に活動するプロレス団体「北都プロレス」を招き、町民センターでチャリティープロレスを開催しました。会場には、300人を超える町民が訪れ、熱気あふれる試合とパフォーマンスに歓声を上げ、会場は大いに盛り上がりました。

また、試合開始前にはプロレスラーが町特別養護老人ホームや足寄保育園どんぐりを訪問し、入所者の方々の記念撮影や子どもたちとの相撲ごっこなどを行い、交流を深めました。



場外乱闘も繰り広げられた  
チャリティープロレス

プロレスの魅力でもある倒されても何度でも立ち上がるプロレスラーの戦いぶりに、多くの人々に夢や希望、そして勇気を与えることができたと思います。

また、町のスポーツ振興に役立ててもらおうと、イベント開催経費を除いた収益で、スポーツ用具（キンボール2セット、21万円相当）を町教育委員会に寄贈しました。

## 募集期間を 延長します！

本年度のまちづくり活動支援補助金の募集期間を延長します。皆さんからのアイデア溢れる企画をお待ちしています。

### 《対象となる活動》

町内で実施される活動で、地域の課題に自主的に取り組むものや活性化につながるもの

・環境や福祉、文化、スポーツなど各分野における町民を対象にしたもの

・自主防災組織に関するものなど

《補助金額》 上限30万円

《募集期限》 6月29日(金)

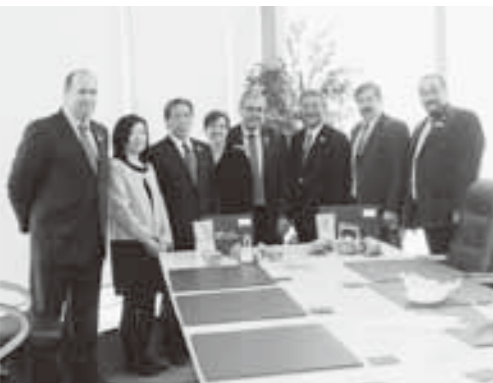
《詳細・申込先》

役場総務課企画調整担当  
☎ 25-2141 内線 314

# アルバータ・日本姉妹都市会議で ウエタスキウイン市を訪問

本町の姉妹都市カナダ・ウエタスキウイン市でアルバータ・日本姉妹都市会議が開催されたため、北海道・アルバータ州姉妹都市連絡会議（会長・安久津勝彦足寄町長）を代表して、安久津町長、吉田敏男町議会議長と随行の保多紀江総務課総務室長の3人が、5月4日と5日に同市を訪問しました。

ウエタスキウイン市表敬訪問  
5月4日 ウエタスキウイン市役所



エリオット市長（左から5人目）と市議会議員の皆さんと一緒に

を訪問しました。ビル・エリオット市長、ウエタスキウイン・足寄友好協会のグラデイス・マジエルスキー会長、友好協会会員や市議会議員など大勢の方が出迎えてくれました。市庁舎会議室で歓迎式が行われ、市役所、市議会、友好協会と記念品の交換を行いました。



安久津町長(右)とマジエルスキー会長との記念品交換

アルバータ・日本姉妹都市会議  
市役所を訪問した後、アルバータ・日本姉妹都市会議の歓迎式に出席しま

した。

エバン・ブレイ前足寄町国際交流員が司会を務め、各都市の旗パレードや各種アトラクションが行われるなど、友好ムードの中で歓迎式が行われました。式の中でエリオット市長から「足寄との交流については、ドロシー・フレッチャー市長が足寄町と姉妹都市提携を結び、現在に至っています。その努力に感謝申し上げます。私も、来年4月のイースター休暇を利用して足寄を訪問したいと考えています」とあいさつがありました。

歓迎式にはフレッチャー市長や多くの友好協会会員のほか、以前に足寄を訪問した子どもたちや家族も出席しており、足寄での思い出について歓談しました。また、昨年足寄を訪問した高校生による日本語でのスピーチやスライドでの報告も行われました。

5月5日 前日と同じ会場でアルバータ・日本姉妹都市会議が開催されました。会議では、ブレイ前国際交流員が「マイ・イヤー・イン・ジャパン」と題して、足寄での1年間の国際交流活動や日本の状況などについてユーモアと映像を交えながら講演を行いました。

続いて、討論会が行われ、各自治体



会議テーマ「架け橋」の下、ウエタスキウイン市との交流を語る安久津町長

が抱える問題点や成果などについて話し合わせ、中高生の派遣では、他の国を訪問することで素晴らしい経験ができ、夢を持つことができるようになったとの報告がありました。また、カナダ側から、昨年の東日本大震災に対してさまざまな支援活動を行ったことが報告されました。

最後に、マジエルスキー会長が「この会議で、足寄町とウエタスキウイン市の『架け橋』を出席者の皆さんに知っていただき、とてもうれしく思います。足寄の皆さんに出席していただき、とても光栄に思うとともに、会議が成功に終わったのは、そのおかげと思っています」とあいさつし、2日間に及ぶ会議が終了しました。



## 4.29 万ーに備えて

足寄消防団（國見將団長）の春季連合演習が役場駐車場で、団員138人、消防車両10台が参加して行われました。団員たちは日ごろの練習の成果を発揮し、きびきびとした動作で演習に取り組み、来賓や見学者に機械器具点検や小隊訓練、消防操法などを披露しました。



## 5.1 クリーン大作戦

芽登小学校（松井敦子校長、児童数17人）の児童たちが国道241号線沿いの駐車場で清掃活動「クリーン大作戦」を実施。同校では、毎年この時期に、地域をきれいにするためごみ拾い活動を行っており、児童たちは空き缶やペットボトルなど大量のごみを拾い集めました。



## 5.13 シーズン到来

パークゴルフシーズンの開幕を告げる第24回足寄町長杯争奪パークゴルフオープン大会（足寄町パークゴルフ協会主催、町ほか後援）が開催されました。男女合わせて53人が出場し、ときわコース（18ホール）と里見グリーンヒル（18ホール）の計36ホールで、優勝目指して熱戦を繰り広げました。



## 5.18 大きくなあれ！

足寄町農業協同組合青年部（管野純部長）が足寄保育園どんぐり（寺田幸子園長）の年長組の子どもたちを対象に農業体験を行いました。子どもたちは同部員から植え方を教わり、ジャガイモやタマネギ、エダマメなどを手分けして植え付けました。終了後には、子どもたち全員で畑に向かって「大きくなれ！」とおまじないを掛けていました。

写真をご希望の方は広報広聴担当まで



## 芸術に親しむ

画家の由良真一氏（池田町在住）の絵画展「とかちの黒い瞳～由良真一・足寄展」（写真①）が4月21日から5月10日まで町民センターロビーで開催されました。由良氏の幼なじみや知人などの人物画21点が展示され多くの人が訪れました。

また、4月28日には、由良氏を講師に迎え、生涯学習講座「由良真一人物デッサン教室」

（写真②）（町教育委員会主催）が町民センターで開催され、30人が参加しました。鉛筆の持ち方やデッサンのコツなどを学んだ後、グループに分かれて、参加者が順番にモデルとなり描き合いました。参加した西村真菜氏（螺湾小5年）は「絵を描くのが大好き。鉛筆の持ち方などいろいろ教えてもらい、上手に描けるようになった。家でもいっぱい描いてみたい」と笑顔で話してくれました。



## 4.27 スローガンを唱え行進

第83回メーデー足寄地区集会（足寄地区連合会主催）が行われ、町内の労働組合員や家族など約170人が参加しました。参加者は「雇用の確保」「安心の年金制度、医療制度の実現」「自立生活が可能な最低賃金の実現」などと訴えながら市街地を行進しました。その後、町民センターで集会が開かれました。



## 4.28 まちをきれいに

足寄ライオンズクラブ（後藤昇会長）が足寄高等学校に呼び掛け、街頭の清掃活動を実施しました。同クラブ会員と同校生徒会役員らは3班に分かれ、町特別養護老人ホームや足寄中学校周辺のごみ拾いを行いました。後藤会長は「足寄高校は間口数の減少などが懸念されているが、高校生と一緒に活動し、足寄高校を盛り上げていきたい」と語りました。

## 5.24 自治会連合会総会

足寄町自治会連合会（大平寅治会長）の定期総会が町民センターで開かれ、90自治会から79人が出席しました。会では昨年度の事業経過・収支決算が承認されたほか、本年度の事業計画・収支予算が可決されました。また、役場からPETガン検診の紹介や10月に行われる防災訓練についての説明が行われました。



## 5.26 足寄中学校体育祭

足寄中学校（廣瀬正幸校長）の第64回体育祭が行われました。生徒を代表して斎藤豪生徒会長が「120%の力を出し、お客さんを圧倒できるよう、素晴らしい戦いを繰り広げましょう」とあいさつ。「見せつけろ！足中魂！」の体育祭テーマの下、生徒たちは優勝を目指し、気迫溢れる競技を見せていました。



1年生：Get the flag!!



2年生：ムカデで抜かせ!!



3年生：みんなでGo!!

## 5.27 町民ボランティアの森づくり

足寄町緑のまちづくり協議会（西村啓一会長）主催の「町民ボランティアの森づくり」が開催され、約170人が参加しました。参加者は平成18年の低気圧で風倒被害に遭った里見が丘の町有林に、町木のアカエゾマツやサクラなど1,100本を丁寧に植樹した後、森林浴を楽しみました。



# 町民防災講座

第53回 火山サミットイン 雌阿寒岳を迎えるにあたって

### 1. 釜石の防災教育に学ぶ

東日本大震災では、釜石市における小中学生の津波に対する防災教育の成果が話題となりました。反面、多くの被災地での防災教育が貧困であったことを裏付けることにもなりました。

子どもたちが災害から自分たちの命を守る力（防災力）を身に付けるには①学習すること、②想定してみる、③実際に訓練すること、の三つが必要です。①は必要な情報や知識を学ぶことです。②は実際にどのような被害が起きるかを話し合ったり、机上等で訓練をしたりすることです。③は実際に避難訓練をすることです。なぜ災害が起るのか、どこでどのような災害が起るのかを学ぶこと、そして、その災害でどのような対応をしなければなら

### 2. 理科嫌い対策の成果に学ぶ

サイエンスショーで一躍有名になったでんじろうさん。静電気や空気砲など多くの実験をテレビで実演しています。テレビ番組でも「科学実験」「サイエンス」を取り上げることが昨今、大変多くなりました。このように、日常に科学の面白さや不思議さが一般に広まってきたように感じます。北海道の理科教育に関する実態調査が平成14年から行われています。北海道の児童生徒に『理科が好きですか』という問いをしたところ、平成14年には、小学4年生が86・8%、6年生では64・3%、中学2年生では61・3%が『好き』または『大好き』と答えていました。平成23年には、小学4年生92・5%、6年生は82・1%、中学2年生は64・0%に上昇し、確実に理科が好きな子が増えてきています。これは、学校の取り組みとともに、テレビやサイエンスショーなどのメディアによる戦略が、

多くの人々に理科を広めることに力を発揮しました。「理科嫌い」が確実に減少しています。

さて、防災教育はどうでしょうか。文部科学省では、防災教育・防災管理等に関する有識者会議を立ち上げ、今後の学校防災教育の方向性について報告を行っています。この中で、危険予測・回避能力を高めることが明記されました。一部を引用してみます。『災害発生時に、自らの危険を予測し、回避するためには、自然災害に関する知識を身に付けるとともに、習得した知識に基づいて的確に判断し、迅速な行動を取ることが必要である。その力を身に付けるには、日常生活においても状況を判断し、最善を尽くそうとする「主体的に行動する態度」を育成する必要がある。今回の震災では「正常



火山の成り立ちを学ぶ授業風景

化の偏見」があったことがメディアで報道されました。「警報が出て、これまでは大したことがなかった」「自分は大丈夫」「ここは今まで災害に遭っていないから」と自分を納得させてしまったことが、大きな被害につながりました。主体的に行動するとは、最悪の状況を想定して最も安全な行動を取ることに加え、他の人の判断に頼らず、自ら行動することです。学校教育の中でも、従前のような避難訓練では、子どもたちの主体的な行動を育てるのには不十分です。子どもたちの防災力を育むプログラムを学校が作っていくことが望まれます。また、一般住民の防災力を高めるために、関心のある人だけが聞くのではなくサイエンスショーや科学に関する番組のように、的確な情報と知識を伝えることを継続して行うことが必要です。秋に行われる火山サミットイン雌阿寒岳が一つのきっかけとなり、身近な災害が小中学生をはじめ多くの住民の方々に意識され、地域で防災力が向上していくことを望んでいます。

（北海道教育大学釧路校

准教授 境 智洋）

詳細 役場総務課企画財政室

☎25-12141内線311

# 生涯学習情報コーナー

## 智 究 人

いつでも、どこでも、だれでも、なにからでも、

通算 第88号

### 生涯 教育相談電話

教育委員会では、家庭教育をはじめ教育に関する相談専用電話を設置し、悩みや相談を受け付けています。

相談専用電話 ☎25-4976

(よくならうと覚えてください)

#### 相談内容

学校生活、異性、交友、いじめ、非行、子育て、しつけ、生活など

受付時間 月曜日～金曜日

午前9時～午後4時

#### 相談員



村本 正幸

生涯学習推進アドバイザー



武田 悟

生涯学習推進アドバイザー

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

### 生涯 スタッフ募集

教育委員会では、子育て支援に関するボランティアスタッフを募集しています。

#### 情報紙「えんぜろ」編集員

子育て支援情報紙「えんぜろ」を月1回発行し、乳幼児を持つ保護者向けに子育てに関する情報を提供しています。編集会議への参加や原稿を執筆していただける編集員を募集しています。

#### 「リサイクルの日」運営スタッフ

「リサイクルの日」は、不用になった子ども服などの提供やチャイルドシート等の貸し出しを、毎月1回町民センターで行っています。前日の準備と当日運営に当たっていただくスタッフを募集しています。

両事業とも、これまでも多くのお母さんたちのご協力で運営してきました。活動時間等もご相談に応じますので、興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

### ベビー専用 チェア設置

小さなお子さんをお連れの方でも、町民センターを気軽に利用していただけるように、多目的ホール横の女性用トイレ内(1カ所)に、ベビー専用チェアを設置しました。

チェアは、お子さんが座りやすく抜け出しにくい形状で頭部衝撃防止用のクッションも付いています。

ベビー専用チェアがあるトイレには、カードステッカーが付いています。



### 生涯 花壇を整備

ふるさとあしよろ100年塾「生きたいスクール」の塾生19人が、町民センター前の花壇整備ボランティアに取り組みました。

このボランティア活動は「生きがいスクール」の塾生が毎年行っているもので、用意された43個のプランターや町民センター前の花壇に、サルビアやマリーゴールドなど、色とりどりの花の苗を丁寧に植えました。

植えられた花が、町民センターを訪れる多くの利用者を優しく迎えてくれます。



### 教科用図書 展示会

教育委員会では、現在町内の小・中学校で使用している教科用図書等の展示をします。

なお、小学校は平成22年度、中学校は23年度に決定したものを使用しています。

目的 教科用図書を公開し、教科用図書や教科に対する理解を深めてもらう

期間 6月15日(金)～6月28日(木)

場所 町民センターロビー

※どなたでも自由に閲覧できます。

詳細 教育総務室 ☎25-3188



### 生涯 足寄町社会教育委員

社会教育委員は、町の社会教育に関する諸計画の立案や青少年教育に関する指導・助言を主な職務とし、15人の委員で構成されています(委嘱期間は平成25年3月31日までです)。

社会教育や生涯学習に関すること、家庭教育や子育てなどについて聞いてみたいことがありますら、気軽にお近くの委員にご相談ください。

#### ●社会教育委員

委員長 伊藤 貴之 (学識経験者) (敬称略)

副委員長 宇野 浩 (体育協会会長)

#### 委 員

足寄中学校校長 廣瀬 正幸

足寄小学校校長 波多野伸一

芽登小学校校長 松井 敦子

足寄高等学校校長 佐藤振一郎

文化協会会長 大須賀 白

前・地域子ども会育成連絡協議会会長 富士田和夫

読み聞かせ団体代表 先崎 紀子

学識経験者 小松 洋一

学識経験者 後藤 悦子

平成24年度社会教育関係団体等の代表者をご紹介します(敬称略)。

#### ●教育委員会委員

スポーツ推進委員長 沼田 信二

副委員長 松本 憲治

#### ●社会教育関係団体

文化協会会長 大須賀 白

日本足並み会会長 小野寺 聡

PTA連合会会長 鎌水 浩二

青年団体連絡協議会会長 齋藤 和之

青年協議会会長 八木沼知則

女性団体連絡協議会会長 久保真知子

地域子ども会育成連絡協議会会長 佐々木寿雄

体育協会会長 宇野 浩

スポーツ少年団本部本部長 阿部 智一

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

### 博物館情報 フォストリーへGO

#### ミニ発掘体験が充実

ミニ発掘は、石を削って実物の化石やクリスタルを掘り出して楽しむ体験メニューです。今年の化石は8種類。ウミユリやサンゴなど普段見慣れない化石を掘り出すことができます。

また、クリスタルは、水晶やルビーなど23種類を用意しています。

夏休みには、緑色の石に入ったルビィ、成分は少し違いますが骨や歯をつくるアパタイトなどの新顔も登場します。お楽しみに。

※7月16日～8月末日まで毎日開館。  
詳細 博物館 ☎25-9100



### 総合体育館情報 イチオシ!

#### 体育施設の利用について

パークゴルフ場をはじめ、町内の野外体育施設が利用可能となりました。パークゴルフ場(ときわ・里見グリーンヒル・ウエストヒルの各コース)・自由広場・陸上競技場・野球場・テニスコート・ときわサッカー場を利用する場合は、事前に申し込みが必要です。

また、各施設とも有料となっておりますので、施設の利用状況や使用料金についてはお問い合わせください。

利用の際は施設のルールとマナーを守り楽しく大切に使いましょう。  
詳細 総合体育館 ☎25-3191



### 図書室ほっと情報

#### 利用者カードの登録をお願いします

本を借りる場合は、利用者カードの提示が必要です。必ずご持参願います。利用者カード等、図書に関することは、図書室窓口にご相談ください。

#### 利用者カードの登録方法

●中学生以上の方  
利用者カード申込書に必要事項をご記入ください。その際、生徒手帳や学生証、免許証などの身分証等の提示が必要です。

※小学生は、各小学校を通じ全児童に利用者カードを配付しています。

#### 新刊案内

一般書  
猫背の虎 動乱始末 真保 裕一  
かすていらー僕と親父の一番長い日ー さだまさし  
コンカツ? 石田 衣良  
朝はアフリカの歓び 曾野 綾子  
チャイとミーミー 谷村 志穂  
マカリーボン 岩井志麻子  
語りつづける、届くまで 大沢 在昌  
旅屋おかえり 原田 マハ

GO!GO!アリゲーターズ 山本 幸久  
死ぬ 薬丸 岳  
極北 マーセル・セロー  
アイ・コレクター セバスチャン・フィツエック  
ぼっちゃりさんがかわいくスツキリ見える服 月居 良子  
お酢レシピ 岩崎 啓子  
家庭科の基本 流田 直  
児童書  
かっぱのこいのぼり 内田麟太郎  
かみさまはいるいない? 谷川俊太郎  
くまの木をさがしに 佐々木マキ  
ねおねおくとねおねおさん 片山 令子  
おっしげきだん スズキコージ  
世界の果ての魔女学校 石崎 洋司  
魔法のハサミがやってきた! 岡田貴久子  
エディのこちごちごちごち サラ・ガーランド  
キュッパのはくぶつかん オーシル・カンスタ・ヨンセン  
詳細 図書室(町民センター内) ☎25-3188

## 社会教育事業のお知らせ

### 6月から9月までの主な事業予定

#### 読み聞かせ

##### ●ブレイメンのお話し会

開催日 6月16日(土) 7月21日(土)  
9月15日(土)

時間 午後1時～2時  
対象 幼児から小学校中学年  
詳細 生涯学習室

##### ●絵本の会「はらっぱ」

開催日 6月23日(土) 7月28日(土)  
8月25日(土) 9月22日(土)

時間 午前10時30分～11時  
対象 幼児から小学校低学年  
詳細 絵本の会「はらっぱ」事務局 ☎25-4974

##### ●おはなしたんぼ

開催日 7月10日(火) 8月14日(火)  
9月11日(火)

時間 午前11時～11時30分  
対象 乳幼児  
詳細 「おはなしたんぼ」事務局 ☎25-7487

#### 子育て・家庭教育

##### ●子育て支援・学習と交流の会「すくすく」

開催日 6月21日(木) 7月19日(木)  
8月23日(木) 9月18日(火)

時間 午前10時10分～11時50分  
場所 町民センター第1・2会議室  
その他 事前申し込みが必要です。  
※託児所もあります

##### ●子育て支援「リサイクルの日」

開催日 6月26日(火) 7月24日(火)  
8月21日(火) 9月25日(火)

時間 午前10時～11時30分  
場所 町民センター第1・2会議室  
詳細 生涯学習室

##### ●ブックスタート事業

開催日 7月26日(木)

時間 午前10時～正午  
場所 町民センター多目的ホール  
対象 乳児健診該当者  
※乳児健診時に読み聞かせをしブックスタートパックを配布する事業です。  
詳細 生涯学習室

#### 生涯学習事業

##### ●町民センターロビー展

6月8日(金)～6月20日(木)  
足寄保育園どんぐりと児童館  
6月28日(木)～7月18日(木)  
中島孝輔絵画展

7月24日(火)～8月9日(木)  
原爆写真展

8月22日(木)～9月4日(火)  
ロマンホール作品展

詳細 生涯学習室

#### 社会体育事業

##### ●元気アップ!運動教室(6月)

開催日 6月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木) 全4回

時間 午前10時～  
場所 陸上競技場ほか  
内容 ウォーキング

対象 18歳以上の町民

##### ●かっぱ水泳教室

開催日 6月6日(水) 7日(木) 8日(金)  
13日(水) 14日(木) 15日(金)

時間 午後3時30分～5時  
全6回  
場所 温水プール  
対象 小学1年生～3年生  
詳細 総合体育館

##### ●第10回町民ふれあいスポーツ大会

開催日 8月26日(日)  
時間 午前8時30分～  
場所 陸上競技場ほか

内容 自治会対抗パークゴルフ競技、レクリエーション競技、一般小学生交流ゲーム ほか  
詳細 総合体育館



#### 出前スポーツ教室のお知らせ

町内の自治会や職場の仲間と行う健康づくり活動に講師を派遣します。卓球を教えるほしい、ストレッチ体操を学んでみたいなど、さまざまな種目に対応しています。総合体育館に気軽にご相談ください。

#### お問い合わせ・連絡先

生涯学習室 ☎25-3188  
総合体育館 ☎25-3191



## 8月1日から 重度心身障害者・ひとり親家庭・乳幼児等の 医療費助成制度の一部を改正します！

### ▼医療費助成制度の改正内容

#### ■乳幼児及び児童医療費助成制度（旧名称：乳幼児等医療費助成制度）■

##### 《対象者》

小学生（12歳に達した最初の年度末まで）を中学生（15歳に達した最初の年度末まで）に拡大

##### 《助成内容》

- ・助成対象を「小学生の入院まで」から「全対象者の入院まで」に拡大
- ・自己負担割合を表1のとおり変更

#### ■重度心身障害者医療費助成制度・ひとり親家庭等医療費助成制度■

中学生以下の自己負担割合を「乳幼児等医療費助成制度」に合わせて表1のとおり変更

医療費助成制度の負担割合と月額上限（表1）

制度名	対象区分	住民税課税世帯		住民税非課税世帯		生活保護・所得制限対象世帯	
		入院	通院	入院	通院		
重度心身障害者・ひとり親	0歳～未就学児	負担割合	全額助成				助成対象外
		月額上限	自己負担なし				
	小・中学生	負担割合	1割自己負担		全額助成		
		月額上限	44,400円	12,000円	自己負担なし		
高校生以上	負担割合	1割自己負担		初診時一部負担金のみ			
	月額上限	44,400円	12,000円	自己負担			

※中学生以下の重度心身障害者およびひとり親家庭受給資格登録者について、負担割合が乳幼児と同等になるため、乳幼児との資格併用はできなくなります（制度の優先順位は「重度＞ひとり親＞乳幼児」です）。

### ▼医療費の助成方法（受診する医療機関等の所在地により異なります）

医療費助成制度		足寄町内	十勝管内	北海道内	北海道外
乳幼児及び児童	未就学児の入院および小学生の入院	現物給付		償還払い	
	小学生の通院および中学生の入院	現物給付	償還払い		
重度心身障害者・ひとり親家庭		現物給付			償還払い

※現物給付～医療機関等の窓口を受給者証を提示することで、その場で助成が受けられます。

※償還払い～一度医療機関等の窓口で一部負担金（未就学児は2割、小学生以上は3割）をお支払いいただき、後日役場で差額分の払い戻し申請を行ってください（領収書・印鑑・通帳が必要です）。

### ▼助成を受けるためには

各制度の助成を受けるためには、申請が必要です。ただし、すでに受給者証をお持ちの方は、あらためて申請する必要はありません。新しい受給者証は7月末までにご家庭に郵送します。

また、助成の対象となる方で、本年1月2日以降に足寄町に転入した方は、以前にお住まいの市町村に「平成24年度所得課税証明書」を交付請求し、役場に提出してください。

※現在お持ちの受給者証は、返還の必要はありません。有効期間満了後、ご自身で破棄してください。

※世帯の前年の所得・課税状況により、負担割合の変更または受給資格に該当しなくなる場合があります。

詳細 住民課住民室保険担当 ☎25-2141内線215

## 平成24年度から 足寄町の介護保険料が 変更になりました

65歳以上の方の介護保険料は、介護保険サービス費用が賄えるよう

3年ごとに見直しを行っています。

平成24年度から26年度の介護保険料は、

本人の所得に応じて6段階（8区分）に分かれています。

### ▼平成24年度から26年度までの介護保険料（65歳以上の方）

所得段階	対象となる方	介護保険料	
		年額	月額
第1段階	●生活保護を受けている方 ●老齢福祉年金を受給されている方	29,700円	2,475円
第2段階	●町民税非課税世帯で合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	29,700円	2,475円
特例第3段階	●町民税非課税世帯で合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超え120万円以下の方	37,400円	3,116円
第3段階	●町民税非課税世帯で合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える方	44,600円	3,716円
特例第4段階	●本人は町民税非課税であるが、町民税課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	49,300円	4,108円
第4段階	●本人は町民税非課税であるが、町民税課税世帯で、特例第4段階に該当しない方	59,400円	4,950円
第5段階	●本人が町民税を課税されていて、合計所得金額が190万円未満の方	74,300円	6,191円
第6段階	●本人が町民税を課税されていて、合計所得金額が190万円以上の方	89,100円	7,425円

### ▼保険料額と納付方法

- ・保険料額と納付方法については、7月上旬に町からお知らせします。
- ・新たに65歳になった方や他市町村から転入した方は、誕生月（転入月）の翌月以降に保険料額と納付方法をお知らせします。
- ・保険料の納付方法は、年金の受給状況などによって、年金から天引きされる方法（特別徴収）か送付される納付書で納める方法（普通徴収）に分かれます。また、普通徴収の方は、申し込みにより口座振替での納付もできます。

詳細 福祉課総合支援相談室介護保険担当 ☎25-2141内線131

まちの健康だより

# 火からだげんき

健康サポーター

## 「いきいき」活動紹介

町では、町民と共に健康づくりを進めるため、平成18年度から健康サポーター「いきいき」を養成しています。健康サポーターは「自分自身の健康づくりのために学ぼう」「学んだことを家族の健康づくりのために役立てよう」「友人・ご近所の方へ健康づくりの輪を広げよう」を目的に、活動しています。



研修に参加した健康サポーターの皆さん

## ■主な活動■

### ・研修会

生活習慣病予防や健康づくりに関する講話や調理実習等の研修会を年8〜9回行っています。

また、年に1回は他市町村の健康づくりに関するボランティア団体との交流会も実施しています。

### 【本年度の研修会】

置戸町食生活改善協議会との交流会、生活習慣病予防（腎臓病）に関する講演会や減塩メニューの調理実習、足からの健康づくりの講演会、心の健康に関する講演会、地元食材を活用した調理実習、軽運動とレクリエーションなど年8回の研修会を予定しています。

### ・運動サークル「いきいきハッスル倶楽部」の運営

健康サポーターの会員が役員となり、会を運営し、町民に広く運動の場を提供しています。

毎週月曜日の午後1時30分から、総合体育館で健康運動指導士の小林永枝さんを講師に、健康づくりのための運動

を行っています。会員は37人で、毎回楽しく汗を流しています。新規会員も随時受け付けていますので、気軽にお問い合わせください。



「いきいきハッスル倶楽部」

### ・おすすめレシピの作成

昨年度は、「野菜を使ったメニュー」を会員から募集し、作成したおすすめレシピを講演会等で配布しました。本年度は塩分控えめレシピ作りを予定しています。

今後は、さらに広く町内への普及に努めていきます。

### ・ボランティア活動

会員の中からボランティアを募集し、役場福祉課の職員と共に各種団体等に Outreach、「ニコニコ体操」を行ったり、保健事業へボランティアとして参加したりしています。

## ▼健康サポーターから一言▲



健康サポーター 島田政典会長

7月に最近話題の「腎臓病」についての講

演会を予定しています。健康サポーターとして健康に関する知識を高めるとともに、広く町民にも健康に関する理解を深めていたいただきたいと思っています。皆さん、ぜひご参加ください。



運動サークル 秋山敏子幹事

「サークルに参加して身体・精神ともに軽く、明るくなった」「最後のストレッチが気持ち良いよね」などの声も聞かれます。初回は無料体験ができますので、ぜひ一度「いきいきハッスル倶楽部」にお越しください。

### 問い合わせ・詳細

役場福祉課保健推進担当

☎25-2571

# まちづくり懇談会 あなたの声をまちづくりに！

まちづくり懇談会は、皆さんの声を町政に反映させる場です。

まちづくり懇談会は、地域住民の皆さんと町長および行政との直接対話の場、共にまちづくりについて語る場です。皆さんからのまちづくり懇談会の開催要請をお待ちしています。

### 対象

原則的に地区連合自治会（町内23地区）単位の住民および各種団体の構成員とします。

対象となる各種団体とは、社会教育関係団体、経済団体、労働団体および他の団体です。不明な点はお問い合わせください。

### 開催日・会場

地区連合自治会単位および各種団体からの要請を受け、日程、会場を調整の上、開催します。

### テーマ

懇談会の開催要請をした地区連合自治会および団体は、必ずテーマ（どん

な内容の意見交換がしたいのか）を設定してください。

### 内容

設定されたテーマについての意見および情報交換の場です。テーマに則さない陳情や要望については、その場ではお受けできませんので、ご了承ください。

### 申し込み

希望開催予定日（予備日も必ず設定）の1カ月前までに、電話などでお申し込みください。町長等の日程および会場等の調整をし、日時、会場を決定します。

### 申込先・詳細

役場総務課広報広聴担当  
☎25-2141 内線335  
FAX25-2488

# 町民文芸俳句

見たまま感じたまま

足寄凍土吟社

花燃えて被災地沸かす球児達

坂本 夢乃

朝厨さつと刻んで露の臺

小山田富美子

もらはれて人恋しがる子猫かな

上谷喜美子

遊ぶ寝る子猫の日課はじまれり

松野さわ子

授かりし余命大事に花盛り

小川トミ子

車椅子押してぐるぐるや花の中

小山 博子

退院と決まりて空のうららし

吉田 哲子

声かけて白鳥の群往き来せり

湯浅 保子

乳ふくむ子猫に風のやさしけり

中田 京子

北上の花被災地を癒せしか

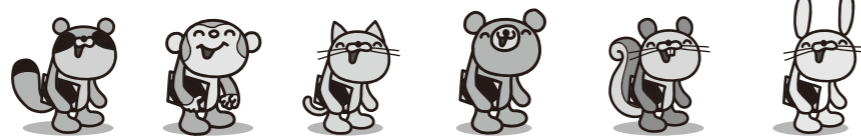
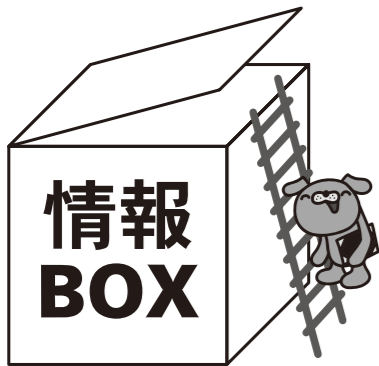
山岸 清子

山深く花一本の誇らしげ

高橋とし子

恙なし去年と同じ花に佇つ

古住 蛇骨



# 募 集

## 税務職員募集

**受験資格**  
平成3年4月2日～平成7年4月1日生まれで、高等学校卒業見込みまたは卒業後3年を経過していない方

**受付期間**  
・インターネット  
6月26日(火)～7月5日(木)  
・郵送または持参  
7月2日(月)～10日(火)  
(通信日付印有効)

**第一次試験** 9月9日(日)  
**詳細**  
札幌国税局人事第2課採用担当  
☎011-231-5011

# お知らせ

## 都市再生整備計画「銀河ホール21地区」／フォローアップ報告書の公表について

町では平成23年度に実施した、都市再生整備計画「銀河ホール21地区」の事後評価結果に係るフォローアップ報告書を次のとおり公表中です。

**公表期間**  
平成25年3月29日(金)まで  
**公表先**  
役場建設課建設室窓口および町ホームページ (<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>) で公表しています。

**詳細**  
役場建設課建設室区画整理推進担当  
☎25-2141内線362

## あしよろ銀河ホール21の カリヨン（鐘）の曲が 変わりました

あしよろ銀河ホール21のカリヨン（鐘）は、平成6年の完成以来、時を知らせる鐘として皆さんに親しまれてきました。

これまで童謡を中心に1日7回、鐘を鳴らしていましたが、4月21日より本町出身のシンガーソングライター松山千春さんの楽曲（6曲）を新たに追加し、7時間帯全てで流しています。

**時間・曲名**  
午前9時 北の大地  
11時 季節の中で  
午後1時 恋  
3時 長い夜  
6時 生きがい  
7時 生命（いのち）  
8時 こんな夜は

※季節によって曲順が変わる場合があります。

**詳細**  
役場総務課契約財産室財産管理担当  
☎25-2141内線343

## 高次脳機能障がい者のつどい

**日時** 毎月第4火曜日  
午後1時30分～3時  
**内容** 調理・軽スポーツ等のプログラムを通じた交流  
**対象** 64歳以下で、高次脳機能障がいをお持ちの方  
**参加希望者** 事前に電話での申し込みが必要で随時受け付けます。  
**場所** 北海道帯広保健所  
**申込先・詳細** 帯広保健所 子ども・健康推進課  
☎0155-26-9084

## ご存知ですか？ 「国民年金基金」

国民年金基金は、国民年金の上乗せ年金として創設された公的な年金制度です。自営業の方やフリーランスの方など国民年金の第1号被保険者で保険料を納めている60歳未満の方が加入できます。

**詳細** 北海道国民年金基金  
☎0120-65-4192

## 放送大学10月入学生募集

放送大学はテレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代、職業の人が学んでいます。ただ今平成24年度10月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付しますのでお問い合わせください。

**出願期間**  
6月15日(金)～8月31日(金)  
**詳細** 放送大学ホームページ  
<http://www.ouj.ac.jp>  
放送大学北海道学習センター  
☎011-736-6318

## 個別的労使紛争のあっせん

北海道労働委員会では、労働者個人と使用者の間で発生した解雇や労働条件などに関する労使紛争の解決を支援するための「あっせん」を行っています。

**詳細**  
あっせん申請：北海道労働委員会事務局個別対策グループ  
☎011-204-5667  
労働相談：労働相談ホットライン  
☎0120-81-6105

## 法務局における登記相談 事務の取り扱いについて

釧路地方法務局帯広支局における登記の申請に関する相談については、待ち時間を短縮するため、予約制をとっています。不動産登記（所有権移転・抵当権抹消登記等）および商業・法人登記（会社設立・役員変更登記等）の申請書の作成に関する相談をご希望の方は、事前に電話等により予約をするようお願いいたします。

なお、予約せずに登記の相談をされる場合は、予約されている方を優先させていただきますのでご理解願います。  
**予約連絡先・詳細**  
釧路地方法務局帯広支局  
☎0155-24-5837

## ひとり親家庭のお母さんへ！ 『面接対策セミナー』

**日時** 6月23日(土)  
午後1時30分～3時30分  
**場所** 帯広市グリーンプラザ  
**対象** 十勝管内在住の母子家庭の母等  
**内容** 自身の就業経験だけでなく自分の子育て等の経験から強みとなる部分の伝え方を習得し、面接時や実際の就職先で実践的な活用法を身に付ける。  
**講師** 城戸和子さん（KIDOライフデザイン研究所主宰）  
**参加費** 無料  
**申込締切** 6月22日(金)  
**申込先・詳細** 母子家庭等就業・自立支援センター  
☎0155-20-7751

## 九州大学公開講座 「十勝の森と水」開催

**日時** 7月28日(土)  
午後5時～7時  
7月29日(日)  
午前10時～午後3時30分  
**内容** 地域の水循環に及ぼす森林の役割と森林における水質の実体についての講義や演習林内の溪流を観察し、実際に水を採取して簡単な水質分析等の実習を行います。  
**場所** 九州大学北海道演習林  
**対象** 高校生以上  
**定員** 15人  
**受講料** 2,000円  
**申込締切** 7月19日(木)  
**詳細** 九州大学北海道演習林  
☎25-2608

## 本別から

### 企画展「7月15日本別空襲を伝える ～太平洋戦争と本別の人々～」

開戦70年にあたり、昭和16年12月8日から昭和20年8月15日までの5年間の本別の様子を知る年表や写真、本別空襲の実物資料を展示します。また、当時子どもだった本別空襲体験者のメッセージをパネルで紹介し、子どもたちに平和の大切さを伝えます。

**期間** 7月3日(火)～8月31日(金)  
**開館時間** 午前9時～午後4時  
※土曜日は午後3時まで  
**休館日** 日・月曜日、祝日  
**場所** 本別町歴史民俗資料館  
**入館料** 無料  
**詳細** 本別町歴史民俗資料館  
☎22-2141内線410

## 陸別から

### プラネタリウム上映

6月の銀河の森天文台は、毎週土曜日・日曜日限定でプラネタリウムを上映します。望遠鏡による星空観察と併せて、ぜひご覧ください。

**上映時間** 1回目午後3時、2回目午後5時、3回目午後8時（各回約30分）  
**定員** 1回あたり20人（当日先着順）  
**開館時間** 午後2時～10時30分  
※月曜日、火曜日は休館日  
**入館料**  
昼間：大人 300円、小・中学生 200円  
夜間：大人 500円、小・中学生 300円  
※小学生未満 無料  
※お得なパスポート 大人1,000円 小・中学生 600円（発行日より1年有効）  
**詳細** 銀河の森天文台 ☎27-8100

# うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室・広報広聴担当まで

## 眞鍋 梨花<sup>りんかちゃん</sup>

(平成22年5月31日生まれ)  
お姉ちゃんが大好きな梨花。いつもお姉ちゃんの後をくっついて、お姉ちゃんのまねをして遊んでいます。たまにけんかもするけれど仲よし姉妹です。

晋太郎・美帆<sup>みほ</sup>ちゃんの子  
(北2条4丁目)



## 森山 俐望<sup>りのんちゃん</sup>

(平成22年6月12日生まれ)  
お兄ちゃんが大好きで、いつも後を追いつけてる俐望。歌も上手に歌えるようになり、いろいろな歌って聞かせてくれます。明るく優しい子に育ってね。

仁・直子<sup>なおこ</sup>ちゃんの子  
(下愛冠2丁目)



## 佐藤 琉之介<sup>りゅうのすけちゃん</sup>

(平成22年5月10日生まれ)  
外遊び大好き琉之介。パパの後を追いつけたり、聡一郎<sup>さとういちろう</sup>あんなちゃんといとこの善哉<sup>ぜんがい</sup>あんなちゃんと、大はしゃぎ。「早く保育所に行きたいなあ」

誠司<sup>まこと</sup>・淳子<sup>あつこ</sup>ちゃんの子  
(大誉地)

## ひとのうごき

5月末の住民基本台帳

人口	7,603人 (-7)
男	3,679人 (-1)
女	3,924人 (-6)
世帯	3,588世帯 (-5)

( )内は前月比

## 今月の表紙

4月28日に行われた「由良真一<sup>ゆらまこと</sup>人物デザイン教室」でのスナップです。

(⇒8ページ)

## 編集後記

☆町民ボランティアの森づくりの取材に行ってきました。森の中に入ると、すがすがしい空気に浸ることができ、爽やかな気持ちになりました。

☆樹木から発散される芳香性物質フィトンチッドには疲労回復やリラックス効果があり、森林浴は健康法として注目されています。

☆生物多様性や地球環境の保全、防災やレクリエーション機能などさまざまな役割を果たしながら私たちの心身を癒してくれる森林を大切にしなければいけないと思いました。

## 広報あしよろ6月号 No.710

発行：足寄町  
 編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335  
 〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1  
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>